



～「夏休み」だからできること～

今年も早い時期から高温の日が続き、熱中症予防に留意しながらの学校生活でしたが、登下校をはじめ、保護者の皆様や見守り隊、地域の方々のご協力のおかげで、子どもたちは「元気で笑顔」に夏休みを迎えることができました。4月から、子どもたちを温かく見守り、励ましていただけたこと、本校の教育活動にご理解、ご協力を頂けたことに、感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、40日間の夏休みが始まります。子どもたちには、①命の大切さと②「夏休み」だからできることに挑戦という2つの話をしました。

「夏休み」だからできること。それは、どこかに行くとか、お金をかけて体験するというのではなく、「時間をたっぷり使って、やってみたいことに挑戦する」ということです。日頃は子どもたちも何かと忙しく、何かに没頭したり、打ち込んだりする時間をつくるのが難しくなっています。夏休み限定で、好きなこと、やってみたいことを朝から晩までやってみてもよいのではないのでしょうか。

例えば、おうちの方と一緒に食事を作る体験も楽しそうです。一緒に献立を考え、一緒に買い物に出かけ食材を揃え、一緒に調理して、一緒に食べて、一緒に片づけをする。この体験1つを取ってみても、それぞれの場面で、いろいろな学びがあり、そこには、会話（コミュニケーション）もうまれます。

保護者の方も、普段は時間に追われることが多いかと思いますが、子どもと一緒に「ゆったりとした時間」の中で何かに取り組む時間がつくれればと思います。

その他に、子どもたち自身（一人）でできることもあります。「どんなことができそう」、「挑戦してみたいことは何かある」、「夏休み限定で1日だけ何か思いっきりやってみたいことはない」などと、問いかけていただき、親子で一緒に考えていただけたらと思います。

「どこに行ったか」ということよりも、「どんなことに挑戦できたか」を大切にすることも、有意義で思い出に残る夏休みなると思います。是非、「夏休み」だからできることに挑戦してもらいたいです。

【命を守り、安全な夏休みに】

- 1 交通事故（ヘルメットを正しくかぶる。スピードの出しすぎ、飛び出しなどをしない安全運転を。）
- 2 水（海・川・湖）の事故（必ず大人と一緒に、目を離さないように。）
- 3 火の事故（花火をする場合は、近くにバケツをおくなど、大人と一緒に。）
- 4 不審者（「誰と、どこへ、何をしに、いつ帰る」をお家の人に伝える。暗くなる前に帰宅します。）

※朝早くから、友達と遊ばないよう、午前中の過ごしやすい時間に学習や読書に取り組みたいです。また、保護者が不在の家では友達と「遊ばない」「遊ばせない」配慮をお願いします。

- 5 SNS やインターネット、スマホ・ゲーム機の使い方（おうちの人と約束を決めて、安全に。）

【夏季休業中の連絡先について】

夏休み中に、命にかかわること、事故など緊急の用件ができた場合は、下記の順番でご連絡を頂きますようお願いいたします。

（第1連絡先）城西小学校

（第2連絡先）岐阜市教育委員会

※代表番号です

（第3連絡先）岐阜市教育委員会 緊急用携帯電話

なお、8月2日（土）～8月17日（日）は学校閉庁期間となります。この期間中は、第2・第3連絡先にお問い合わせください。

※詳しい夏休みの過ごし方などにつきましては、「学年だより」や「城西っ子 夏休みのくらし」でご確認ください。